

中央区 湊校区コミュニティ協議会

活動名：小・中学校統合後を見据えた地域の環境や交流の促進

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

急激な少子高齢化の進展により、街中が閑散として来ている。近くに学校が無くなることは、街に活気が無くなり、人の交流が途絶えることを危惧している。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 防災意識の高揚
2. 見守り活動の推進
3. 地域の環境整備の定例化
4. 文教活動による地域交流の促進

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. 防災訓練の実施
2. 高齢者マップの整備及び友愛訪問の拡充
3. 校区内、公園等への定期的清掃活動
4. 学校行事へ積極的に支援と協力や地域内交流事業を計画的推進

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

中央公民館 中央区社会福祉協議会 総合防災訓練において警察及び消防署
湊小学校 二葉中学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

それぞれの活動には、相談の上、実施していることから、一定の効果はあった。コミ協活動は、地域の方々から関心をもってもらえる事業活動としなければならないことから追求するのみ。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

コミ協役員だけでは計画が進まないことに於いて、中央公民館のアドバイスや協働していただいたことで、今後の企画に幅ができて喜んでいる。
総合防災訓練では過去の新潟地震の際、殆ど被害が無かったことから年々参加者が減りつつあり、工夫に思案している。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

人と人との交流を深める機会を、文教活動を通して実践していきたい。
世代間交流の充実、新企画の実践
統合する4小学校区間の交流と協力
防災意識の高揚

中央区 白山校区コミュニティ協議会

活動名：白山校区コミュニティ協議会防災研修視察

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

防災への無関心。
避難訓練のマンネリ化。
地域住民相互の交流が少なく、災害時に共助が行なわれにくい。
協議会の防災部会長が交替し、避難訓練の準備が間に合わなかったことが第一の理由であった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

大災害の疑似体験及び自助・共助のあり方を学ぶ。
お互い顔見知りになること。（その後の反省会も含めて）
マンネリ化した避難訓練を見直す。
避難所運営のあり方を学ぶ。
避難所運営のリーダーシップを学ぶ。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

中越大震災被災地の当時の様子を動画などを通じて学習した。
小千谷「そなえ館」で語り部（風間久司氏）に講演をお願いし、避難所開設・運営・生活物資の確保・衛生環境の確保・正しい情報の提供等々を学んだ。
今後の防災、災害時にそなえての心構えがある程度明確になった。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

消防中央方面隊白山分団 地域の民生委員 学校カウンセラー

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

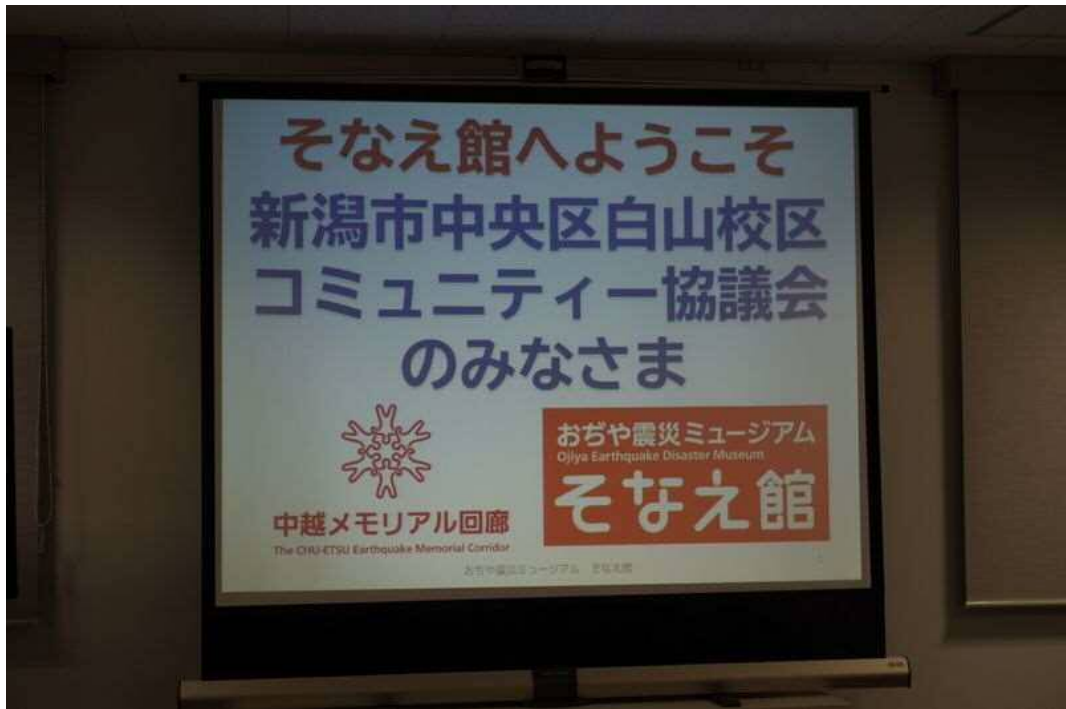
大災害時には、他の機関に頼らず、自助共助が不可欠であるという理解ができた。
大災害時の避難所運営等大変さがわかった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

バスの手配、保険の手配など。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

避難訓練の充実・機会があれば、災害地や防災先進地への視察を計画してみたい。



中央区 浜浦小学校区コミュニティ協議会

活動名：アンケート調査「災害時あなたは何処へ避難しますか？」

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の避難所の運営や民間施設の活用を考える前に、各避難所（公的施設）の避難者数等、基礎情報を把握することが重要である。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

(1) 浜浦地域全戸アンケート (2) 公的避難所の選定 (3) 災害別(地震・津波)アンケートとする (4) 「避難しない」の項も選択肢に入れる(「地盤高図」等事前に周知)

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

(1) コミ協定例会でアンケート調査の趣旨・内容を検討し、各自治会の理解と協力を得る。(2) 防災部でアンケート調査票を作成 (3) 各自治会で全戸配布・回収・集計
(4) 防災部でまとめ (5) 各自治会で結果を回覧 (6) コミ協広報紙に掲載

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

定例会に参加している自治会以外の地域団体からも意見をいただいた。

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

避難しない人の実態が把握できた。(津波46%、地震40%)
各避難所とも想定を超える人が集まることが示され、地域ごとの調整、避難所の運営、民間施設の活用等課題が浮き彫りとなった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

アンケートの必要性と協力を自治会に理解してもらうこと。
全戸調査なので、わかりやすい調査票に、かつ必要な情報が得られるように配慮。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

各避難所運営(含む部屋割)に活用。
民間施設の活用の必要性検討。
中学校避難所については関連コミ協の協力も必要。
初めてのケースなので、これをベースに今後より精度の高いアンケート調査ができればよい。(5～10年後)

平成 25 年 8 月 吉日

町内会 () 各位様

自治会 () 各位様

浜浦小学校区コミュニティ協議会

防犯部 部長 大坂 利夫

アンケート調査のお願い

災害が発生して、警報が発令された時、どこに避難しますか？

どの地域の方が、どこに避難されるか、その実態を知り、地域として適切な対応に役立てたいと考えております。

特に、津波については浜浦地域では4ヶ所の公的施設が指定されましたが、必要によっては、民間の施設も避難場所としてお願いすることも考えねばなりません。

下記のアンケート調査にご協力ください

記

どこに避難しますか？

アンケート避難場所調査用紙に該当する避難場所に○印を書いてください。

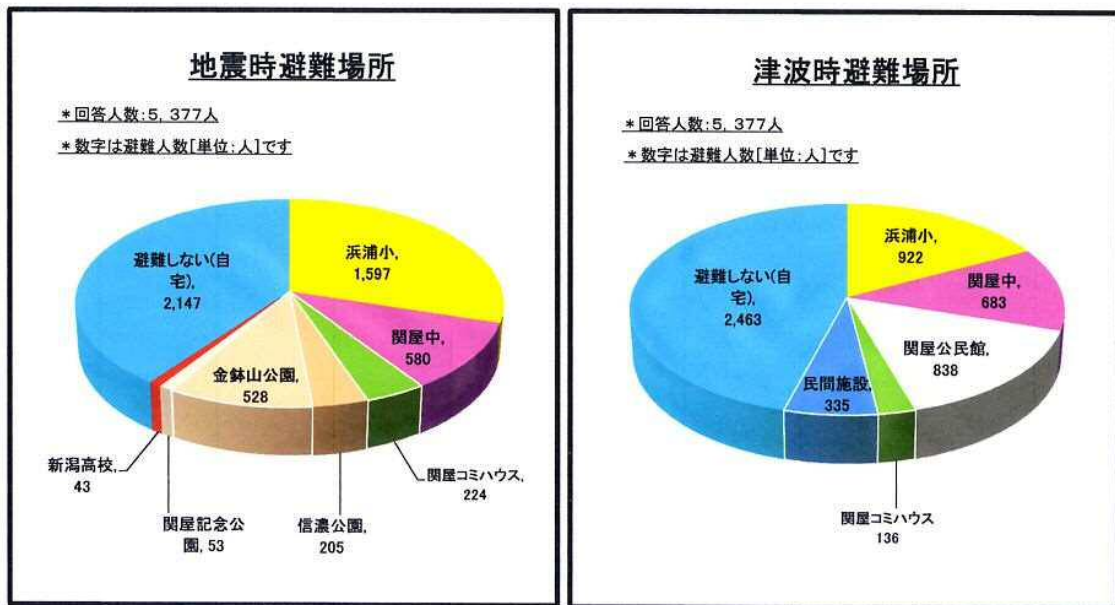
地震の場合 (震度4以上)	津波の場合
1. 浜浦小学校 (収容避難所)	1. 浜浦小学校 (避難場所)
2. 関屋中学校 (収容避難所)	2. 関屋中学校 (避難場所)
3. 県立新潟高校 (収容避難所)	3. 関屋公民館 (避難場所)
4. 関屋コミハウス (一時避難所)	4. 関屋コミハウス (避難ビル)
5. 関屋記念公園 (一時避難場所)	5. 民間施設 (3階以上) の開放 (希望)
6. 信濃公園 (一時避難場所)	
7. 金鉢山公園 (一時避難場所)	
8. 避難しない (自宅) (マンション)	6. 避難しない (自宅) (マンション)

(参考)

「新潟市防災マップ (中央地区)」、「中央区指定津波避難地域」

◎自然災害時あなたはどこへ避難しますか？

浜浦小学校区コミュニティ協議会のアンケート調査結果は以下の通りです。



中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：防犯活動事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

関屋小学校区には20の自治・町内会があり、それぞれが自主的に「防犯活動」に取り組んでいたが、平成19年4月にコミ協の設立にあわせ、地域と一体となった「安心・安全の町づくり」に取り組むため「防犯協会」を設立した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 防犯パトロールの実施
2. 高齢者に対する振り込め詐欺防止活動
3. 防犯意識の高揚・普及活動

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. パトロールの実施＝①統一ユニホームの調達②ボランティア保険の加入
②パトロール実績の分析とマニュアル化
2. 振り込め詐欺防止活動＝警察職員・民生委員と高齢者訪問し啓発防止活動
3. 防犯意識の高揚・普及活動＝防犯研修会・防犯パンフレット等回覧

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

中央警察署地域課 松波町及び市役所前交番 新潟中央防犯協会連合会

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

平成25年度の防犯パトロール実施状況は、
空き家＝不審者侵入・部屋荒らし・盗難事件等数件発生・冬季水道管破裂
危険構造物等＝樹木の枝が路上に（カーブミラー・道路標識・消防車侵入障害）倒壊の恐れのある
柱等
これら事案と空き地の雑草繁茂除草について、市・警察・所有者に連絡対処

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 防犯パトロールのマニュアル設定とボランティア保険の加入時期
- ①実施結果表の作成とチェック事項（鍵なし自転車・危険構造物・空き家・児童見守り等10項目）及び管内図に巡回路の表示
 - ②パトロールの年度間の継続を図るため、3月31日に保険加入4月1日補償対象とする措置（自治・町内会長の変更等で4月中に完全加入）

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

防犯パトロールは、平成25年実績で実施延べ回数280回延人数730人で、定着をしてきており、パトロール時の視点・対処行動が一定水準に達して来ており、今後も継続していく方針である。他の事業も同様継続する。



中央区 入舟小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域と高齢者交流事業（敬老祝いの会の開催）

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

65歳以上の高齢者が3割を越す当地域で、増加する高齢者の見守りと独居老人との地域交流の場を設けることが求められている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

自主防災部会の婦人部、地域の多数のボランティアの協力のもと、多くの高齢者が集い楽しく過ごせるようなイベントを企画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

毎月2回の会合を開き、ボランティアの方にも参加していただいた。
参加者の増員について、季節、食材、献立等について、ショーの出演者について、会合を開く事によって親睦を深め合う事ができた。
衛生面について話し合った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域で活動している劇団 舞踊 三味線 保育園 小学校 中学生 大学生 警察

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

自治、町内会からの声掛けも増えてきた。
食事会場から笑い声が聞こえた。配膳をしているボランティアの方の話掛けがあった。
参加者同士がふれあう事が出来たのではないかな。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

食後すぐに席を立つ人が多く見られたが司会者の話術ですぐ帰る人が少なくなった。アトラクションの出演者について苦労してきたが、前回から新潟お笑い集団NAMARAの参加で楽になった。
参加者数予測が出来ず収支計画を立てることに苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域と高齢者交流事業に継続実施し、地域住民との交流を図り下町住民の親睦とお互いの絆を深め、この行事を実施して行きます。



中央区 豊照地区コミュニティ協議会

活動名：高齢者福祉モデル事業

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者の安心・安全の確保。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

75歳以上の高齢者の名簿の作成。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

自治・町内会毎に75歳以上の高齢者名簿の作成を要請。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

社会福祉協議会の補助金事業

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

敬老会への案内、コミ協全体としの高齢者名簿の完成。
救急車の隊員にこの地域は高齢者医療情報キットが配布されていること。冷蔵庫の中に医療情報があることを周知できて、緊急対応の一助に貢献できた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

名簿作成の事務作業。(事務局の仕事)

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

名簿の活用で民生児童委員協議会との連携活動。

中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：大人のラジオ体操

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

年々1人暮らしの高齢者が多くなり、隣近所との交流促進、介護予防のための健康保持が希求されるようになった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

一町内会（自治会）に限定せずにコミュニティ内のできるだけ広範囲の高齢者を対象とする日常的な活動を企画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

ラジオ体操の効用及び開催案内のチラシを作成し、該当地区に配布（約300校）
各町内会（自治会）でポスターを掲示（約30枚）
随時、ラジオ体操にまつわる健康ニュースの発行

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

関屋小学校（屋外グラウンドの使用）

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

参加者相互の人的交流
心身の健康保持
規則性のある日常生活
老化抑制、認知症予防

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

いかにして、参加者を募るか、参加者の増員を図るには、ラジオの調達及び運搬、会の運営等の世話係が特定の人に限られる。（高齢化のため）

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

根気強くPRし、若い世代からの参加、参加者数の伸長を図って行きたい。当面の目標は参加者数50人。



中央区 山潟地区コミュニティ協議会

活動名：やまがた、お互いさま、ネットワークプロジェクト

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

山潟地区の10年後の高齢者の割合の見通し、及び地域の人々のネットワーク作りの必要性。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

出来ることから（無理をしない）

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

要支援班、中学生ボランティア班、一般班と3つのチームを主に、表面的には8回の委員会で検討。
（その他10回は世話人会）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

実働は9月の上旬からです。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

やまがた お互いさま ネットワークプロジェクト

～ 支えあいのまちづくり ～

<プロジェクトの目的>

山潟地区住民の皆さん、事業所、専門学校、中学校の生徒さんなどのご協力で、だれもが住み続けたい元気で安心な山潟地区を実現するために、一人ひとりが支え合い、助け合うことが主な目的です。「お互いさま」を言い言葉に仲良く楽しいまちづくりを目指し、まずは身近な事から始めましょう。



平成26年5月
山潟地区コミュニティ協議会
会長 田中保夫

山潟地区コミュニティ協議会では、平成25年度中央区役所から「超高齢地域支えあい事業」のモデル地区に指定され、新潟市中央区健康福祉課、中央区社会福祉協議会、新潟市地域包括支援センター姥ヶ山の協力及び山潟地区の自治会のご理解、ご協力をいただきまして、プロジェクトチームを作り、広くご意見を募りながら会議を重ねてまいりました。

今回、その第一歩として「ごみ捨て支援」を山潟中学校のご理解をいただき、生徒の参加を募り、開始することとなりました。

つきましては、ひとり暮らしの方だけでなく、子育て中の方からご年配の方まで、「ちょっと手伝ってほしい方」を広く募集いたします。

また、お手伝いいただくボランティアの方も募集いたします。「お互いさま」の温かい心で、ぜひともご参加をお願いいたします。

～ 申し込み・お問い合わせ ～

山潟地区コミュニティ協議会
(山潟会館 管理入室)
(新潟市中央区長潟827番地)

TEL 025-286-0155
FAX 025-286-0245
(025-286-0155) (025-286-0245)



私たち、中学生も “ちょこっとおてつだい”します!

ごみ捨ての
お手伝い

中学生ボランティア募集!



私たちも地域の一員です。



山潟地区コミュニティ協議会は「やまがたお互いさまネットワークプロジェクト」に取り組むことになりました。
中学生の皆さんが登校の途中(近所)で、依頼された家を訪問し、「おはようございます」と声掛けをしてからごみをゴミステーションまで持って行き、捨てていただくボランティアです。ぜひとも中学生の皆さんの“大きなちから”を貸して下さい!!
皆さんの大切な山潟地区のため、地域の一員として参加を待っています!!

山潟地区コミュニティ協議会
会長 田中保夫

中央区 浜浦小学校区コミュニティ協議会

活動名：区民協働「森づくり」

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

浜浦地域に隣接する保安林は50年前の新潟地震被害者のために保安林が伐採され市営住宅・県営アパートが建設された。その隣にある海浜植物園（植物は生育せず“砂漠化”）を含め、永い間周辺住宅は冬の強風と潮の害にさらされる地域となっていた

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

(1) 地域のコンセンサス (2) 中央区のコンセンサス (3) 地域でやれるボランティア活動 (4) 官民協働森づくり (5) 次世代に継ぐ仕組みづくり

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

(1) コミ協で意見交換「近隣保安林のあるべき姿」 (2) 中央区自治協議会「水辺とみなとのまち部会」から中央区へ提案書提出 (3) NPOの協力を得て、地域の2ヶ所を整備
(4) 区民協働森づくり事業 (5) 地域団体・NPO・大学・行政による連絡協議会設立
(6) 小学校での総合学習等啓発

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

行政(中央区建設課)、新潟大学、にいがた野鳥の会、NPO「ウッディ阿賀の会」、浜浦小学校、関屋中学校、新潟県自然観察指導員の会

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

隣接海岸地域を保安林機能をもった公園にすることが中央区で決定。
具体的な基本計画の作成。(汐見台住宅跡地活用検討委員会の提言書)
行政と地域団体による協働の仕組みができた。
浜浦小学校の総合学習・小学校の自然学習林「私の森」の整備が新潟大学の指導で進められた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

行政が主体の保安林の復元・再生とその基本計画案作成への道筋をつくる。
地域・関連団体のコンセンサスを得る。
植樹祭等、関連活動への参加・動員への協力。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

「森づくり」は永い時間のかかる活動なので、行政(8~9割)と地域が連携し、間断なく、活動を継続していく。



中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：海岸清掃

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

関屋地区での海浜公園を中心とした汚れを一掃する。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

多くの人の参加を求め人海作戦で清掃をする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

多方面からの参加を呼びかけるためチラシ等を配る。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

関屋小学校区育成協議会及びPTA

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

夏の間にごった海浜公園の汚物が姿を消し、朝夕、散歩をする人が喜んでいる。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

出来るならば、回数を増やせないか。



中央区 万代地域コミュニティ協議会

活動名：地域の高齢化により伝統文化の継承を次世代に伝える

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の住民の高齢化が進み、新潟まつりのあり方や、コミュニケーションの取り方に少しずつ変化がおきてきたため。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

広報に積極的に力をいれ、地域で開催される各種行事に積極的に参加していただく。
地域の学校などから協力頂き、参加者の若年化を図り、参加しやすいようにする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

新潟まつりや各自治体の開催する行事に地域外の方を積極的に取り入れて、参加して頂くように自治会にお願いした。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟県立大学 第一学園高等学校 万代長嶺小学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

新潟まつりや各種行政のボランティア活動に参加する方が増えた。
若い方が参加頂くことによって、既存の参加者の方が「教え・伝える」喜びを確認出来た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

組織や参加者が固定していたので、どうやって世代や考えの「壁」を取り除けるかを心配致しましたが、子供や孫の世代の子達と上手くとけあえて、心配は取り越し苦労におわりました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域外の若者に参加して頂く事により、地域の若者が参加しやすい組織へと改革していきたい。



中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：大人のチャレンジゼミ

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

学校を地域住民の学びの拠点にできないものかと考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

どなたでも気軽に参加できるような雰囲気作りをしたい。
幅広い年齢層の人が興味を持てるような内容にしたい。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

講演会—関屋の歴史を学ぶ—（3回コース）
実習（みそ作り・お料理教室）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

関屋小学校・関屋公民館・関屋映像研究会

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

はじめて、関屋小学校に来たという人も多く喜んで帰っていかれた。
地域の人同士に会話が生まれた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

映像を作っていただくなどわかりやすい内容の歴史講座にいただきました。
休憩時間にお茶などを用意しました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域住民のみなさんの興味・関心のある内容を取り上げて行きたい。
子ども達とも触れあえる場を作っていきたい。



中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：ふれあい寄席

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

住民の高齢化による住民間のコミュニケーションの低下対策。
地域社会育成の活動遂行。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

子どものみならず対象となる年配者の参加を促す。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

地域内の世代を問わず心を通わせる文化事業
郷土出身市の噺家を招き、口承文化落語を地域で、一緒になって楽しむことができる。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

関屋田町青年部 関屋田町1～2町内会 関屋小学校 新潟みなと寄席

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

老若男女問わず住民の親睦が図れた。
落語の興味、文化意識が向上した。
「町内に笑顔が・・・」何よりも住民が喜んでくれた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

ボランティアスタッフの青年部スタッフの高齢化。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今年で20周年の節目なので、今後の在り方を再度協議したい。



中央区 女池校区コミュニティ協議会

活動名：女池校区コミ協「野球大会」・(自治会及びコミュニティ団体対抗)

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ① (ア)26自治会、6,000世帯を超える広い地域における(イ)地域「各自治会」・「コミュニティ団体」等の交流(ウ)世代間交流(エ)活動家・後継者の育成。
- ② 女池地区自治連合会時代より開催されている「野球大会」の継続、40数年を超える先輩の伝統を守り、引き継ぐ。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ① コミ協役員「文化・スポーツ部」担当を中心に「運営委員会」をもうけて、計画等々すべて責任を持って行う。
- ② 野球大会に終わることなく、後の「懇親・交流」の「場」を大切にすること。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

運営委員会は参加チームの拡大、代表者会議、審判団打ち合わせ、試合後の表彰式「懇親・交流の場」の設営及び次期開催に向けての反省の意見交換等々。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

試合会場「女池小」の教職員の皆さん。

会員ですが「自治連」時代から野球大会に携わった先輩の指導と協力。

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

参加チームにPTA、中学生チームの参加「地域・世代間交流」が生まれた。また、初めて女性選手2名の誕生。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

交流会における地域の課題等を話し合いの中で活動家、後継者の育成等成果を期待。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

表彰式・交流会「女子選手の提案」今度は“ソフトボール”もやって！

参加チームを7チーム増やしたい。

参加チームの増加と地元「鳥屋野野球場」での開催を行政に配慮をお願いしたい。

野球大会以外「ソフトボール」や高齢者や子どもが参加できる「参加と交流」を目的としたイベントを工夫、計画を試みたい。